

2024年10月期 第3四半期決算補足説明資料

株式会社モルフォ
(東証グロース:3653)

2024.9.13

Vision

Rise above what we see, to realize what we feel

-人間の目を拡張し、感動に満ちた世界を実現しよう-

目次

1. エグゼクティブサマリー
2. 2024年10月期 第3四半期決算概要
3. 2024年10月期 第3四半期トピックス
4. Appendix

1. エグゼクティブサマリー

■ 業績伸長

連結売上高2,353百万円(前年同期比+55.1%)、連結営業利益136百万円(前年同期比+496百万円)、連結経常利益194百万円(前年同期比+542百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益160百万円(前年同期比+597百万円)となり、第2四半期から引き続き黒字化。これにより、通期連結業績予想を上方修正。

■ 戦略領域

①スマートデバイス、②車載/モビリティ、③DXの3つの「戦略領域」。イメージングテクノロジーを軸に高付加価値ソリューションの開発、顧客企業の課題解決へ取り組む。パートナー企業や顧客企業との連携を推進し、ドメインナレッジの蓄積と継続性・収益性の高いストック型ビジネスモデルにより事業拡大。2024年10月第3四半期も、中国向けスマートデバイスが売上の増加を牽引。

■ 中期経営計画「Vision2024」

「Rise above what we see, to realize what we feel -人間の目を拡張し、感動に満ちた世界を実現しよう-」をビジョンとして、テクノロジーによるイノベーションを通じた顧客価値の最大化を目指す。生活の利便性向上、安心安全な生活環境の提供、生産性向上の実現による社会問題の解決へも貢献。

2024年10月期第3四半期累計期間の連結業績と足元の受注環境を踏まえ、2023年12月15日に公表しました、2024年10月期通期連結業績予想(2023年11月1日～2024年10月31日)を以下のとおり修正いたしました。

	2024/10期 通期連結業績予想 (2023/12/15公表)	2024/10期 通期連結業績予想 (2024/9/13公表)	増減	増減率(%)
連結売上高 (百万円)	2,900	3,300	400	13.8
連結営業利益 (百万円)	200	280	80	40.0
連結経常利益 (百万円)	200	340	140	70.0
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	139	270	131	94.2
1株当たり 親会社株主に帰属する 当期純利益 (円 銭)	27.10	52.48	25.38	93.7

2. 2024年10月期 第3四半期決算概要

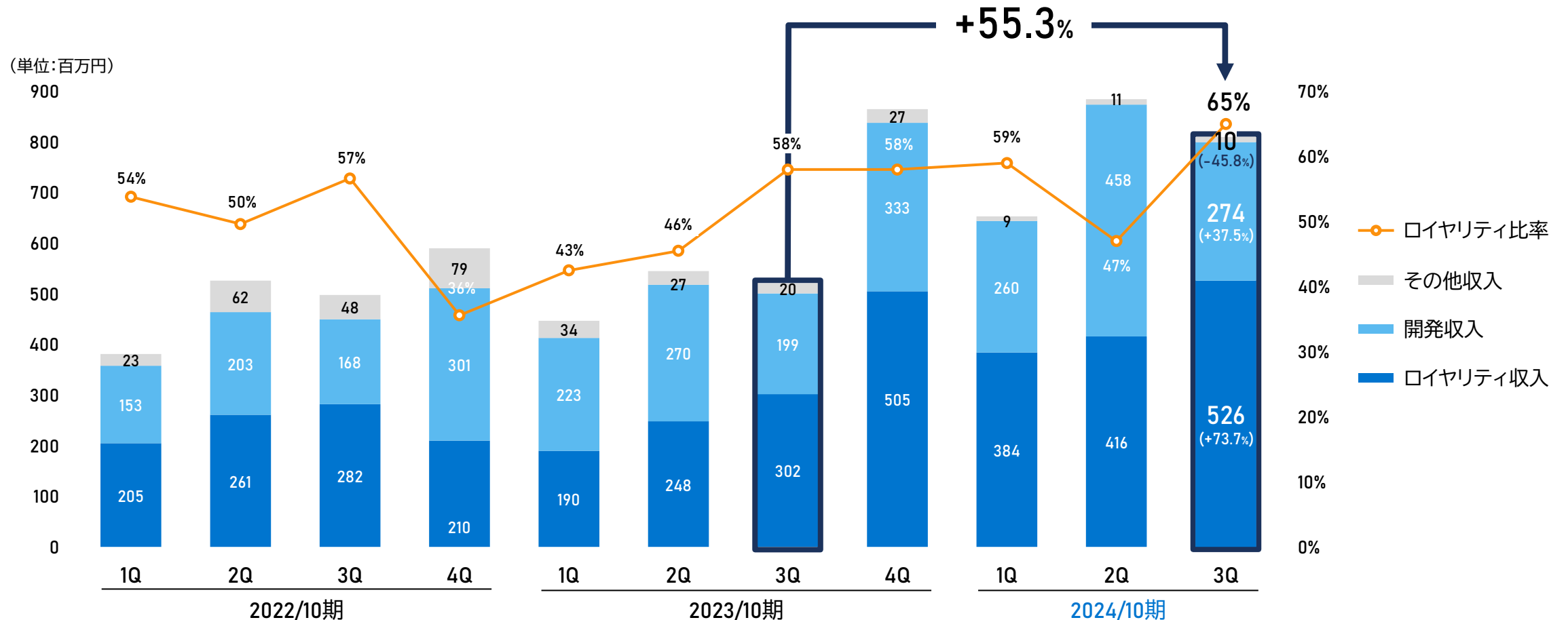
- 連結売上高：ロイヤリティ収入の増加(前年同期比+585百万円)、開発収入の増加(前年同期比+300百万円)
- 連結営業利益：ロイヤリティ収入、開発収入の増加および開発効率の改善により、継続して黒字化
- 連結経常利益：為替差益および持分法投資利益の増加により、前期比542百万円の改善

(単位:百万円)	2023/10期 3Q累計	2024/10期 3Q累計	増減
連結売上高	1,517	2,353	+835
連結営業費用	1,877	2,216	+335
連結営業利益	△359	136	+496
連結経常利益	△347	194	+542
親会社株主に帰属する 当期純利益	△437	160	+597

※増減額は百万円未満切捨て

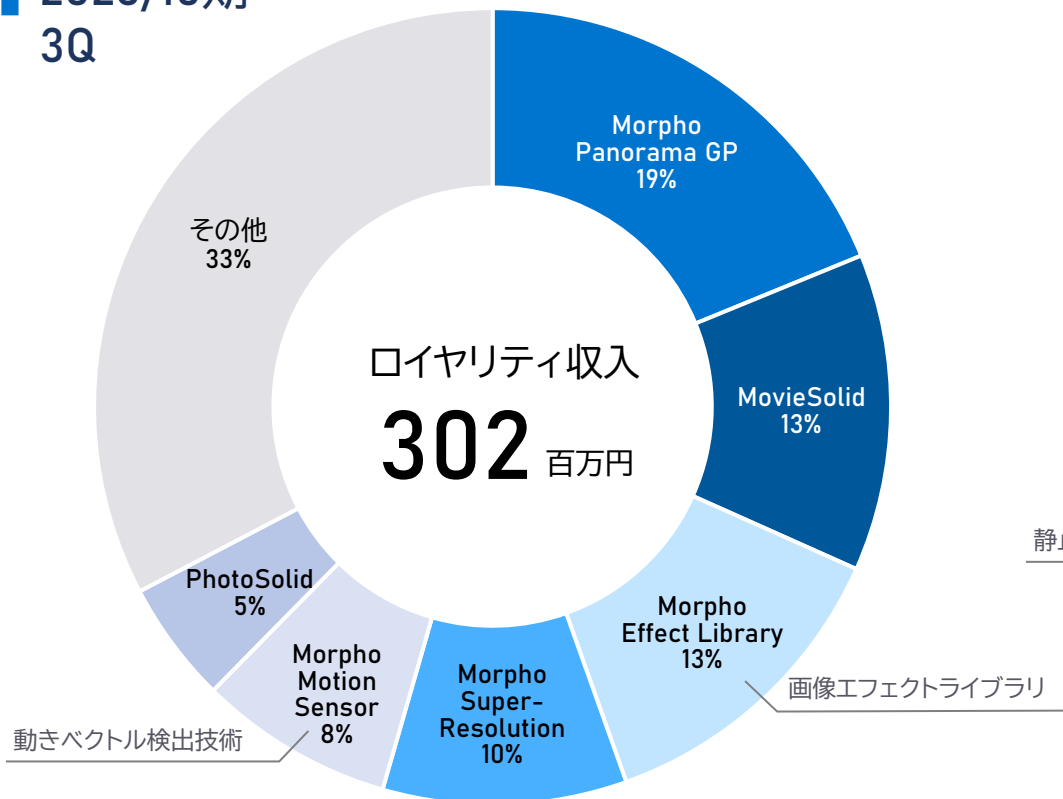
売上収益構成 (四半期推移)

- ロイヤリティ収入：スマートフォン・PC向けのロイヤリティの大幅増加により、前年同四半期比+73.7%
- 開発収入：車載はAD/ADAS向け、建設DXやインフラ設備DXなどが増加し、前年同四半期比+37.5%

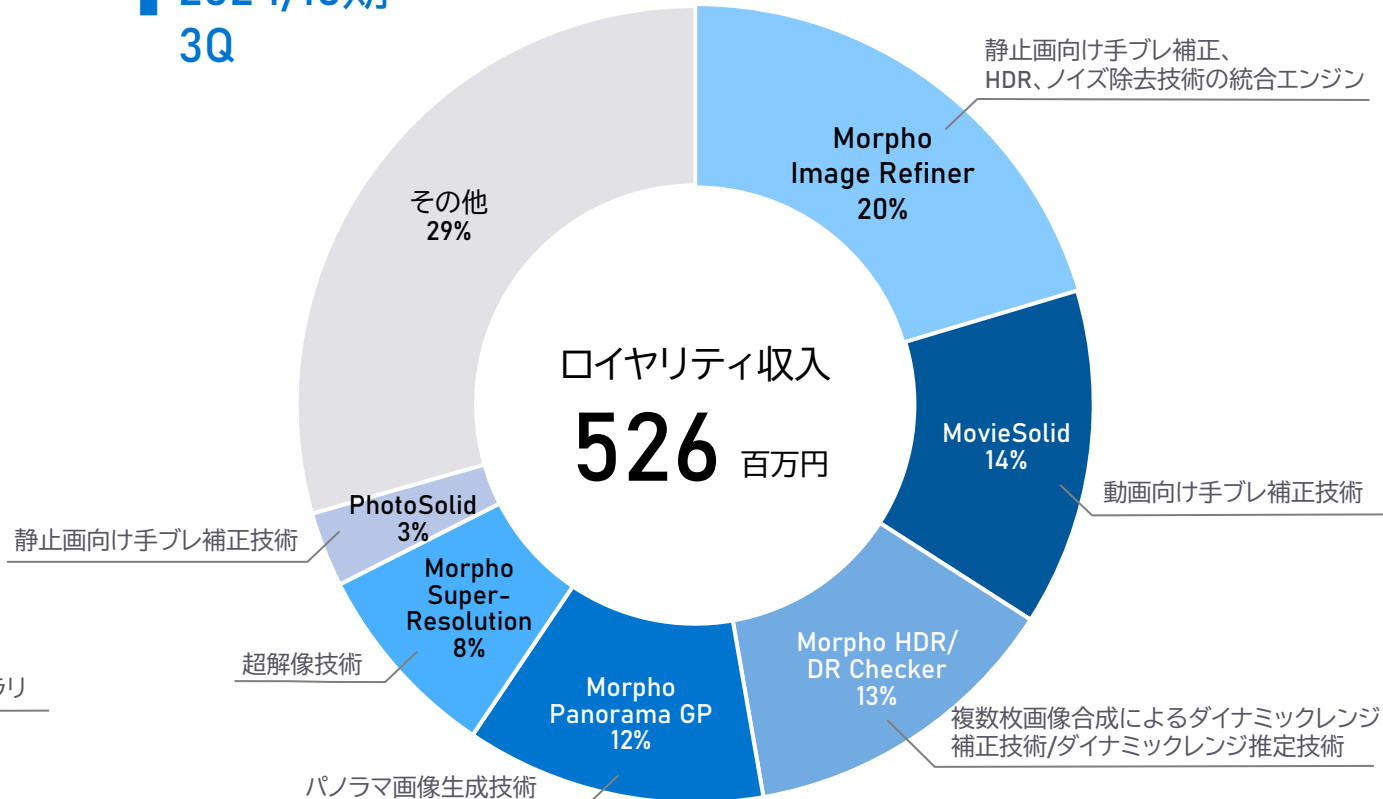


- 主力製品(Morpho Image Refiner、MovieSolid、Morpho HDR/DR Checker、Morpho Panorama GP)の売上増加により、ロイヤリティ収入全体の増加に貢献

2023/10期
3Q



2024/10期
3Q



%はロイヤリティ収入に対する割合

売上収益構成 - 地域別 - (四半期推移)

- 日本：引き続き車載・DXの開発収入が増加し、前年同四半期比+11.0%
- 中国：スマートフォンのロイヤリティ収入が大幅に増加し、前年同四半期比+122.8%
- 北米：ロイヤリティ収入が増加し、前年同四半期比+21.6%

(単位:百万円)

1,000

900

800

700

600

500

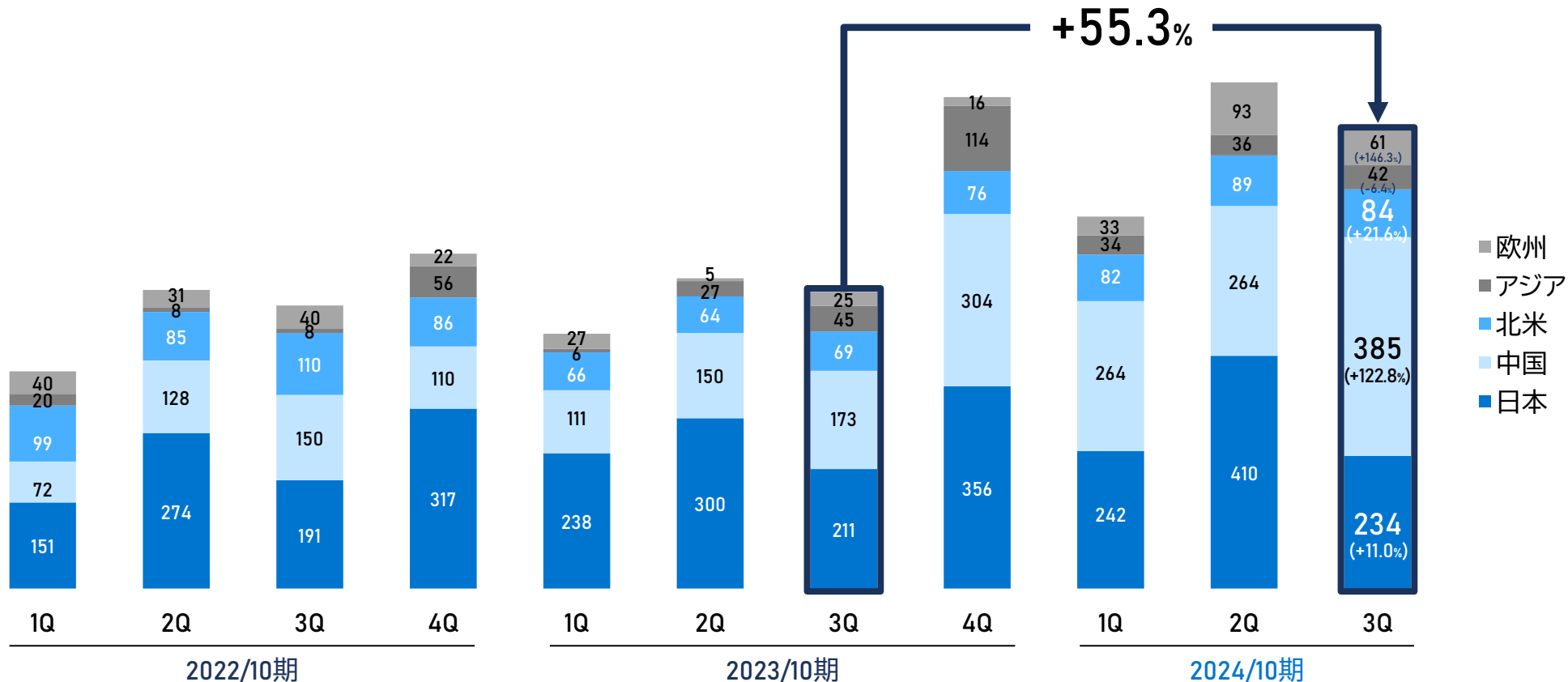
400

300

200

100

0

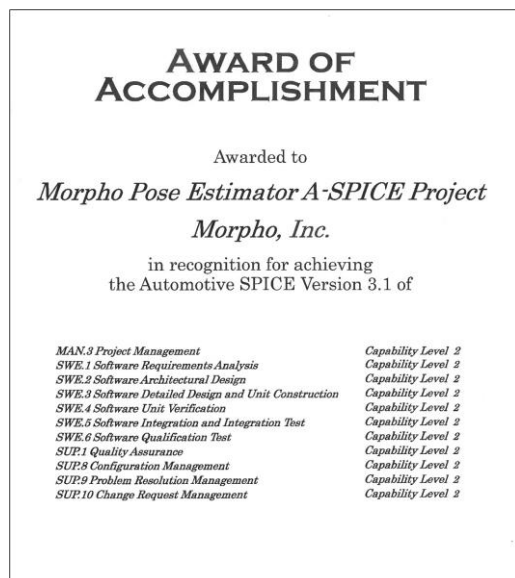


※地域分類は原則、顧客所在地に依拠

3. 2024年10月期 第3四半期トピックス

車載開発の品質確保のための標準フレームワークAutomotive SPICE レベル2認証を取得した姿勢推定技術『Morpho Pose Estimator ver2.3』を発表

- 安心・安全に関わる車載/モビリティ分野において、グローバル市場での将来的な販売拡大を見据え、車載向け製品の開発プロセス・品質管理プロセスを大幅に見直し
- 自動車用途で多くの採用実績がある『Morpho Pose Estimator ver2.3』について、A-SPICEに基づいた開発プロセスが実行できていることを評価され、A-SPICEレベル2認証を取得

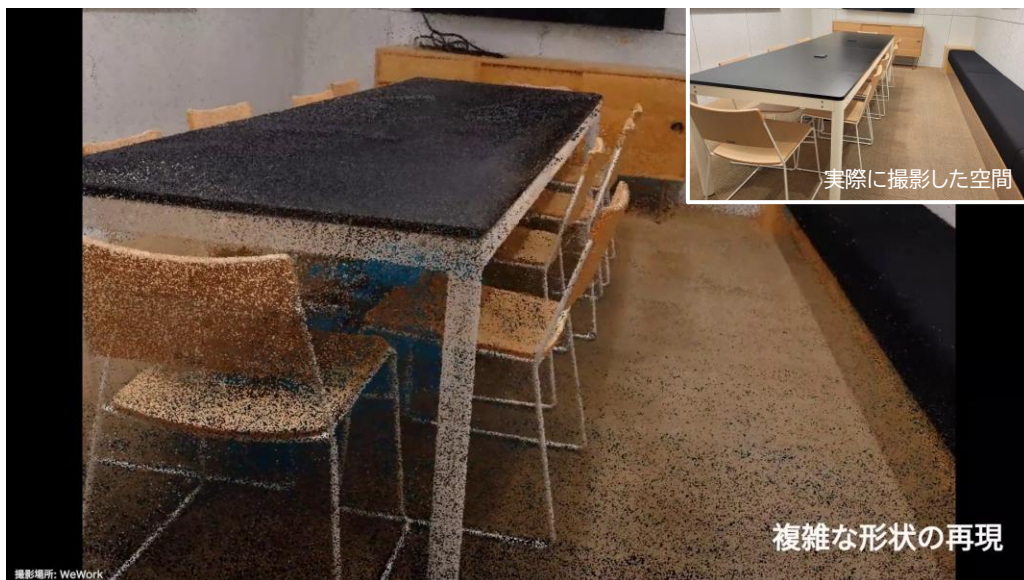


詳細については、下記のプレスリリースをご参照ください。

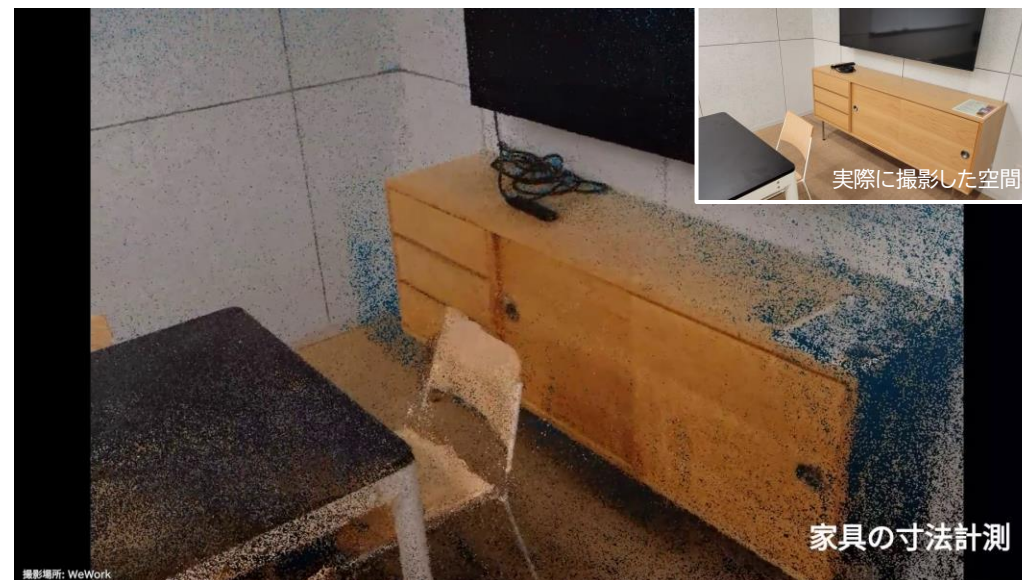
- 本プレスリリース: 2024年5月21日発表「[モルフォ、Automotive SPICE レベル2認証を取得した姿勢推定技術『Morpho Pose Estimator™ ver2.3』をリリース](#)」

EARTHBRAINのランドログパートナー総会で建設業界向けにカメラによる高精度3次元点群生成技術を紹介

- 高精度なキャリブレーション手法と最新のAIベースの技術を組み合わせ、既存手法よりも高精度な3次元再構成を実現する手法で研究開発を実施
- スマートフォンやタブレット、ドローンなどのカメラで撮影した画像から点群データを生成できるため、正確かつ手軽に対象物を測量可能



動画: <https://youtu.be/F5CFJ0rY3Fo>



詳細については、下記のプレスリリースをご参照ください。

- 本プレスリリース: 2024年7月3日発表「[モルフォ、EARTHBRAINのランドログパートナー総会にて、カメラによる高精度点群生成技術を紹介](#)」

Appendix

四半期別売上収益構成 (数値)

(単位:百万円)	2022/10月期				2023/10月期				2024/10期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	増減率 (前年同四半期比)
ロイヤリティ収入	205	261	282	210	190	248	302	505	384	416	526	+73.7%
開発収入	153	203	168	301	223	270	199	333	260	458	274	+37.5%
その他収入	23	62	48	79	34	27	20	27	9	11	10	△45.8%

四半期別売上収益構成 - 地域別 -

(単位:百万円)	2022/10月期				2023/10月期				2024/10期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	増減率 (前年同四半期比)
日本	151	274	191	317	238	300	211	356	242	410	234	+11%
中国	72	128	150	110	111	150	173	304	264	264	385	+122.8%
北米	99	85	110	86	66	64	69	76	82	89	84	+21.6%
アジア	20	8	8	56	6	27	45	114	34	36	42	-6.4%
欧州	40	31	40	22	27	5	25	16	33	93	61	+146.3%

新中期経営計画 Vision2024

ビジョン

Rise above what we see, to realize what we feel
—人間の目を拡張し、感動に満ちた世界を実現しよう—

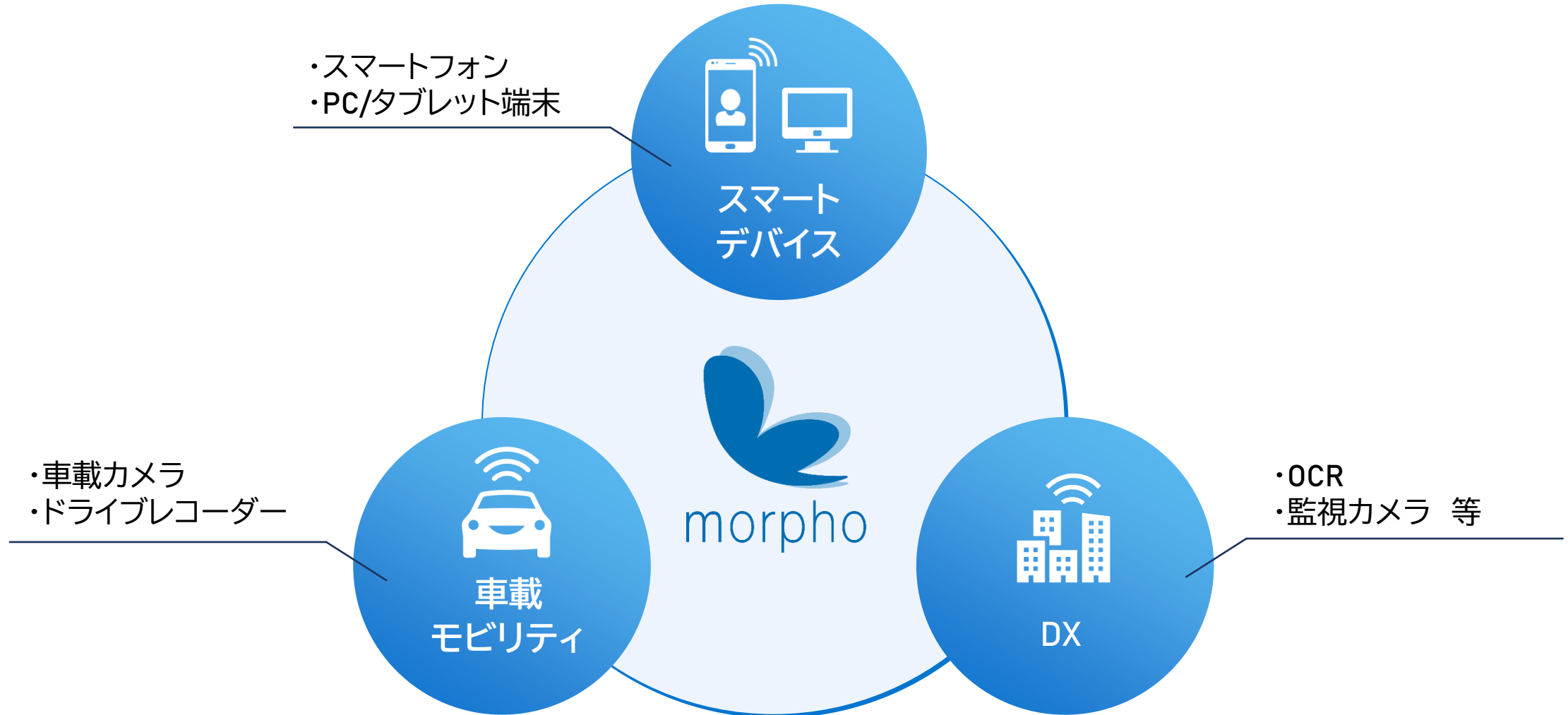
経営目標

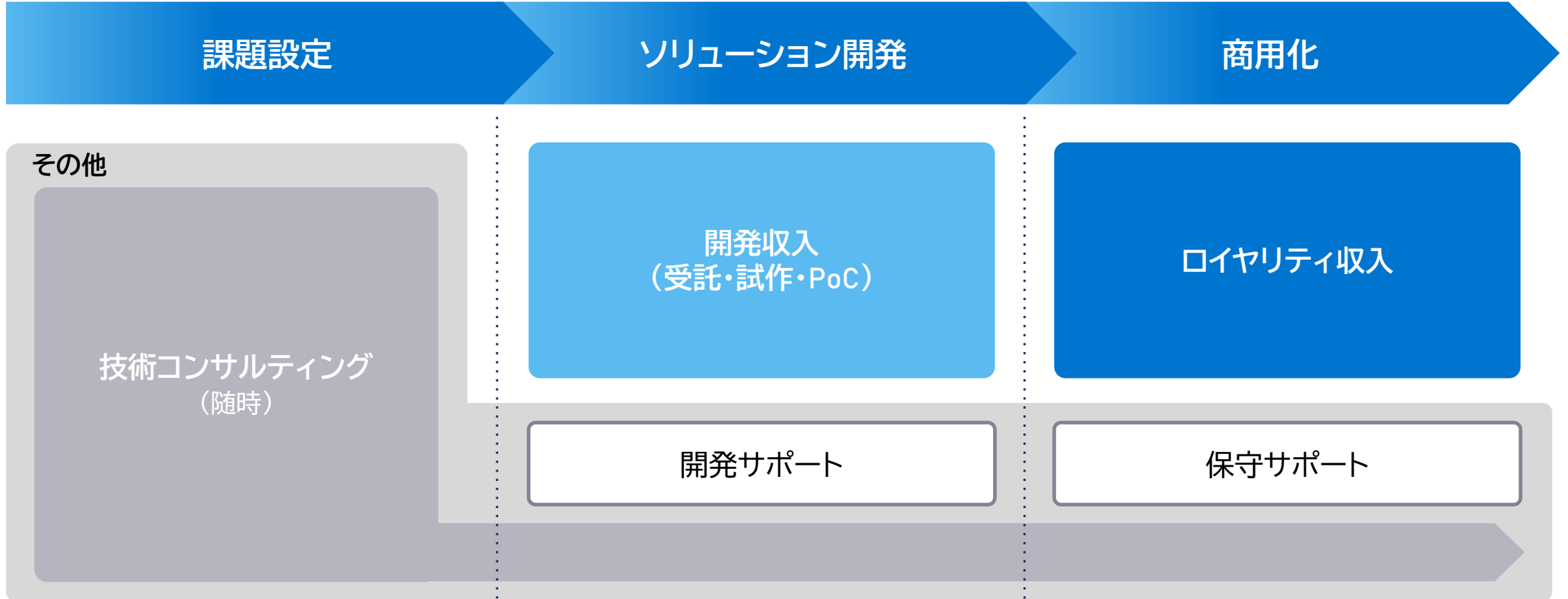
イノベーションを通じて顧客価値を最大化する

基本戦略

特定セグメントに経営資源を集中し、競合との差別化を実現することにより競争に勝つ

先進のイメージング・テクノロジーにより、利便性・安心安全・生産性の向上に貢献する





01

選択と集中による効率的な売上・利益最大化

競争優位の商品を重点的に強化・顧客ニーズを即時把握し高確度の商談へ集中

02

主要スマートフォン・PCチップセットメーカーとの関係強化

未公開技術情報へのアクセス・ソリューション最適化・共同マーケティング

03

戦略的パートナーシップを通じた事業拡大

商品ラインナップ強化・開発リソースの最適化による効率化・新規顧客開拓

01

既存顧客との連携継続・強化

共同研究開発を継続・拡大

02

自社商品によるロイヤリティビジネス事業化

独自商品開発および車載SoCメーカーとのパートナー連携

03

戦略的提携によるビジネス創出

資本業務提携締結等を活用した、既存ビジネスの付加価値向上と新規ビジネス協創を推進

01

AI-OCR技術を用いたビジネス拡大

文書系OCRを起点に、デジタルアーカイブ、BPOビジネスへ展開

02

監視カメラ画像解析AIで安心安全なまちづくりに貢献

AIカメラによるバリアフリーの実現、駅の安全管理、リモートでのメンテナンス業務の効率化

SDGsへの取り組み

	主要テーマ (重要課題)	当社の取り組み (方針/具体的な取り組み)	関連する主なSDGs
E Environment	地球温暖化対策、資源循環型社会	環境負荷低減への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 搭載機器に合わせて高精度/高速処理、低消費電力を実現する画像処理/AI技術 etc. 情報資源のデジタル化に貢献 <ul style="list-style-type: none"> 近代書籍対応AI-OCRソフト「FROG AI-OCR」 	
	安全で持続可能な社会	安心・安全・便利な街づくり <ul style="list-style-type: none"> 自動車分野、高度運転支援システム等向け技術開発 監視カメラ向け画像解析ソリューション「みまもりAI:Duranta」 etc. 	
S Social	イノベーションと経済成長	研究開発を通じた産業と技術革新への貢献 <ul style="list-style-type: none"> AIソリューションによる検査の自動化 大学の研究プロジェクトに推論エンジンを提供し、シミュレーションの高速化に寄与 パートナーと連携し、既存ビジネスの付加価値向上と新規ビジネス協創を推進 etc. 	

本資料に記載の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報および仮説に基づき当社が判断したものです。当該情報および仮説に含まれる不確定要素や事業環境の変化による影響等により、実際の業績等は本資料記載の内容とは異なる場合がございます。

A large, intricate wireframe butterfly graphic on the left side of the slide. It is composed of numerous white dots connected by thin white lines, creating a mesh-like structure that outlines the butterfly's wings and body. The butterfly is positioned on the left side of the slide, with its wings spread, and it appears to be flying towards the right. The background is a solid blue color with a diagonal split, where the top-left portion is a lighter shade of blue and the bottom-right portion is a darker shade.

Thank you

お問い合わせ先
コーポレート戦略部 IR担当
E-Mail: m-info-ir@morphoinc.com